

令和4年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

一般教養
教職教養

1 / 13 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第1問題 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

出典：池内了「科学の考え方・学び方」（岩波書店）

問 本文の内容及び表現についての説明として誤っているものを①～⑤から一つ選べ。

1

- ① 科学が成立する最大の根拠は、観察を通じて自然の現象が規則的であり、単純なパターンに分けられることを発見できるということである。
- ② 自然現象の性質をある単位で測り、数値化することを「定量的」研究といい、異なった人の異なった場所での観測結果も、客観的に比較したり整理することができる。
- ③ 「定量的研究」により変化や差の大きさのおおよそのところを決めることができ、そのことで系統だって現象を記録し、数式を用いて表される法則との照合が可能になる。
- ④ 中学・高校の理科では、この定量的な記述が始まるが、なぜそのように表すのか、それによって何が明らかになったかが明確にされないと、理科はおもしろくなく、理科嫌いが増えているのであろう。
- ⑤ 私たちの自然認識の大きさを決めるものは、観測装置の精度を上げるなどの情報の受け手側の技術の進歩である。

第2問題 次の文章は「徒然草」の冒頭である。「徒然草」及びこの冒頭の内容に関するものとして、誤っているものを①～⑤から一つ選べ。

2

つれづれなるままに、日暮らし、硯に向かひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

- ① 作者は、吉田兼好である。
- ② 古典の三大随筆の一つである。
- ③ 鎌倉時代末期に書かれたものである。
- ④ 「あやしうこそものぐるほしけれ。」の「こそ」と「けれ」は係り結びである。
- ⑤ 「よしなし事」とは「大切だと考えている事」という意味である。

第3問題 石見銀山の全盛期の頃（16世紀から17世紀）と同じ時期に起こった世界の出来事として誤っているものを①～⑤から一つ選べ。

3

- ① フランスのユグノー戦争やイングランドのピューリタン革命など、宗教対立が政治上の主導権争いとも重なり戦争が各地で起こった。
- ② スペインのフェリペ2世は、ネーデルランド、南イタリアなどを支配した。さらにポルトガル王も兼ねることになり、ポルトガルの植民地を手にいれ、スペインは「太陽の沈まぬ国」といわれた。
- ③ アメリカでは、東インド会社による茶の独占販売に反対した一団が東インド会社商船を襲う事件が起こるなど本国との対立が高まり、独立戦争がはじまった。
- ④ 中国では明の時代後半、政府管理下の朝貢貿易が衰退し、民間貿易が主流となった。生糸や陶磁器などが輸出され、その対価として銀が流入した。
- ⑤ ヨーロッパでは、近代天文学のガリレイなどにより科学が、また、ベーコンやデカルトなどにより近代哲学が発展した。

第4問題 2015年9月の国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための17の国際目標である「持続可能な開発目標」の略称として正しいものを①～⑤から一つ選べ。

4

- ① SDGs
- ② M & A
- ③ UNCTAD
- ④ TPP
- ⑤ OECD

第5問題 図1では放物線 $y = 2x^2$ と傾き $\frac{1}{3}$ の直線が点A、Bで交わっている。点Aのx座標が $-\frac{1}{2}$ であるとき点Bのx座標として正しいものを①～⑤から一つ選べ。

5

- ① $\frac{1}{3}$
- ② $\frac{1}{2}$
- ③ $\frac{2}{3}$
- ④ $\frac{3}{4}$
- ⑤ 1

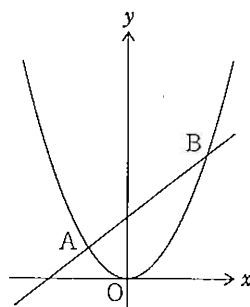


図1

第6問題 図2のような底面が1辺 $6\sqrt{2}$ cmの正方形で、側面が $AB=AC=AD=AE=10$ cmの正四角錐がある。この正四角錐の辺BC、CD、ACの中点P、Q、Rを通る平面で切り取ってできる立体RPCQの体積として正しいものを①～⑤から一つ選べ。

6

- ① 12cm^3
- ② 15cm^3
- ③ 24cm^3
- ④ 36cm^3
- ⑤ 45cm^3

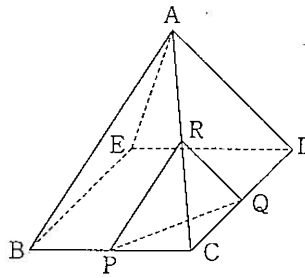
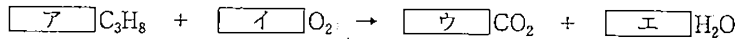


図2

第7問題 家庭用の燃料として用いられているプロパンは炭素と水素を含む有機物なので、燃焼させると二酸化炭素と水ができる。プロパンの燃焼を表した化学反応式の ア イ ウ エ にあてはまる数字の組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

7



- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| ① | 5 | 3 | 4 | 1 |
| ② | 3 | 4 | 1 | 5 |
| ③ | 4 | 1 | 5 | 3 |
| ④ | 1 | 5 | 3 | 4 |
| ⑤ | 3 | 4 | 5 | 1 |

第8問題 図3は被子植物の受精のようすを、図4はアメーバの分裂のようすを示したものである。ア～エにあてはまる組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

8

- (1) 胚珠の生殖細胞は、図3中の ア である。
 (2) 花粉の生殖細胞は、図3中の イ である。
 (3) 種子になるのは、図3中の ウ である。
 (4) 図4のように、アメーバは体細胞分裂によって新しい個体をふやす。このような受精によらない生殖を無性生殖という。無性生殖でふえる植物として エ が挙げられる。

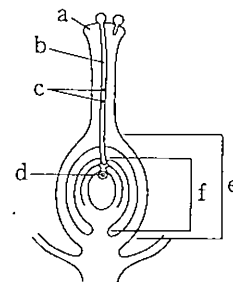


図3

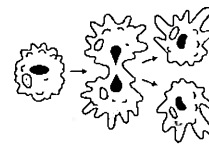


図4

- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---------|
| ① | d | c | e | ゾウリムシ |
| ② | d | c | f | サツマイモ |
| ③ | c | d | e | ミカヅキモ |
| ④ | d | c | f | イソギンチャク |
| ⑤ | c | d | f | ジャガイモ |

第9問題 次の2つの会話の ア～オ にA～Gの文を入れるとき、余るものの組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

9

(1)

- Tomoko : Excuse me. Which bus goes to the Green Theater?
 Man : The Green Theater?
 Tomoko : Yes.
 Man : Take Bus No.102. It stops over there.
 A bus arrives every twenty minutes.
 Tomoko : I see. ア
 Man : Get off at the South Street.
 Tomoko : イ
 Man : I think it takes about ten minutes.
 Tomoko : Thank you.
 Man : You're welcome.

(2)

John Brown : Hello?

Sato's daughter : Hello.

John Brown : May I speak to Mr. Sato, please?

Sato's daughter : My father is not at home now.

John Brown : All right.

Sato's daughter : Sure.

John Brown : Tell him we've changed our plan for the trip.

Sato's daughter : You've changed your plan.

John Brown : Yes.

Sato's daughter : OK. After 5 p.m. Is that all?

John Brown : Yes, that's all. Thank you. Goodbye.

Sato's daughter : Goodbye.

A May I leave a message then?

B Where should we get off?

C Which line should I take from here?

D How long does it take?

E This is John Brown.

F Please ask him to call me back after 5 p.m.

G Do you want him to call you back?

① A E

② B D

③ C G

④ D F

⑤ E F

第10問題 次の英文を読んで、後のA～Eのうち、本文の内容として正しいものすべてを挙げているものを①～⑤から一つ選べ。

10

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- A It is said that the great rainforests of Borneo and Sumatra will have vanished by the beginning of the 2020s.
B When the great rainforests vanish, the great number of orangutans will extinct.
C Huge increase of palm oil fields is a valuable way that people become rich.
D The cause of orangutans' extinction was some climate changes in Borneo and Sumatra.
E The more we grow palm, the more comfortable orangutans can live in palm oil fields.

- ① A
② A B
③ A B C
④ A B C D
⑤ A B C D E

第11問題 次のア～ウは、発達理論について述べたものである。ア～ウの理論の提唱者をA～Cから選んだとき、組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

11

- ア 人間の認知発達は、感覚運動期、前操作期、具体的操作期、形式的操作期の4段階からなるとする認知発達理論を唱えた。
イ 人間の発達について、口唇期、肛門期、エディプス期、潜伏期、性器期の5段階からなる心理-性的発達理論を唱えた。
ウ パーソナリティの生涯発達を8段階に分類し、青年期における心理社会的危機としてアイデンティティを取り上げた。

- A ピアジェ (Piaget, J.)
B フロイト (Freud, S.)
C エリクソン (Erikson, E. H.)

- ア イ ウ
① A B C
② A C B
③ B A C
④ B C A
⑤ C B A

第12問題 心理学者であるマズロー（Maslow, A.H.）は、人間の欲求を低次から高次の順序で分類し、次の図5のような欲求の階層を提唱した。図中の「ア」～「ウ」にあてはまる欲求をA～Cから選んだとき、組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

12

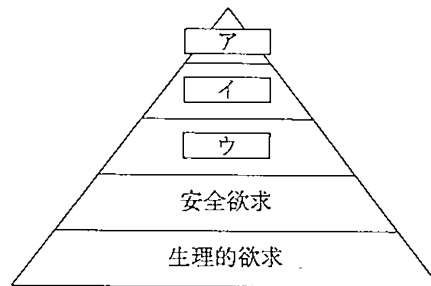


図5

- A 承認と自尊欲求
- B 自己実現欲求
- C 所属と愛情欲求

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| ① | A | B | C |
| ② | A | C | B |
| ③ | B | A | C |
| ④ | B | C | A |
| ⑤ | C | B | A |

第13問題 「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について（答申）」（平成27年12月21日 中央教育審議会）の「2 これからの時代の教員に求められる資質能力」で示されている「新たな課題」の事例として正しいものを①～⑤から一つ選べ。

13

- ① 「カリキュラム・マネジメントの視点からの授業改善、道徳教育の充実、小学校における外国語教育の早期化・教科化、AIの活用、知的障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応など」
- ② 「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、「特別の教科 道徳」の充実、小学校における英語教育の早期化・教科化、ICTの活用、発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応など」
- ③ 「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、道徳教育の充実、小学校における英語教育の早期化・教科化、AIの活用、知的障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応など」
- ④ 「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、道徳教育の充実、小学校における外国語教育の早期化・教科化、ICTの活用、発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応など」
- ⑤ 「カリキュラム・マネジメントの視点からの授業改善、「特別の教科 道徳」の充実、小学校における英語教育の早期化・教科化、AIの活用、発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応など」

第14問題 「しまね教育魅力化ビジョン 令和2年度～令和6年度」(令和2年3月 島根県教育委員会) に示されている「『教育の魅力化』推進のポイント」に関して、～にあてはまる語句の組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

14

(1) 教育目標の明確化

地域社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、を通して地域の子どもたちに育成したい力(資質・能力)や教育の目標を明確にし、学校・家庭・地域が共有することが大切です。

(2) 基礎学力の充実

発達の段階に応じて必要とされる知識・技能を習得し、する過程で、子ども自身が自分なりの試行錯誤を繰り返すことにより、必要に応じて使いこなせる基礎学力を確実に定着させることが大切です。

(3) 学校と地域の協働

子どもたちの育ちを学校内に閉じず、地域の人的・物的資源をしたり、社会教育との連携を図ったりし、学校と地域が連携・協働しながらよりよい教育環境を実現することが大切です。

(4) 異校種間の連携

保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等を貫いたな教育活動を実現するとともに、一人一人の成長・発達に応じた校種間の連携を確実に行うことが大切です。

- | | ア | イ | ウ |
|---|----|----|---------|
| ① | 対話 | 活用 | 連続的 |
| ② | 体験 | 活用 | 一体的・系統的 |
| ③ | 対話 | 探究 | 連続的 |
| ④ | 体験 | 探究 | 一体的・系統的 |
| ⑤ | 対話 | 活用 | 一体的・系統的 |

第15問題 「しまねの学力育成推進プラン(令和3年度～令和6年度)」(令和3年3月策定 島根県教育委員会) の第2章では「主体的・対話的で深い学びを実現する授業の推進」のための取組が掲げられている。取組ア～カについて、同プランに掲げられている取組の組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

15

取組

ア 授業と家庭学習、地域に関わる学習の好循環

イ 協調学習の考えを取り入れた授業の在り方の普及

ウ 地域素材の活用

エ 地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用による情報の収集や鑑賞等の充実

オ 学校図書館活用教育の更なる推進

カ 子どもたちが安心して学べる「学級づくり」

- ① ア・イ・ウ・エ・オ
② ア・イ・ウ・エ・カ
③ ア・イ・ウ・オ・カ
④ ア・イ・エ・オ・カ
⑤ ア・ウ・エ・オ・カ

第16問題 次の文は、学習指導要領（小・中学校平成29年告示、高等学校平成30年告示）の「第1章 総則」における「キャリア教育の充実」について、各校種で同様の記述がみられる部分である。[ア]～[ウ]にあてはまる語句の組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。なお、校種によって表現が異なる部分については[]内に示している。

16

第4 [第5款] 児童〔生徒〕の発達の支援

1 児童〔生徒〕の発達を支える指導の充実

(3) 児童〔生徒〕が、学ぶことと自己の[ア]とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる[イ]を身に付けていくことができるよう、[ウ]を要としつつ各教科等〔各教科・科目等〕の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

ア

イ

ウ

- | | | |
|---------------|-------|---------------|
| ① 将来 | 資質・能力 | 特別活動 |
| ② 生き方〔在り方生き方〕 | 資質・能力 | 総合的な学習〔探究〕の時間 |
| ③ 生き方〔在り方生き方〕 | 知識・技能 | 特別活動 |
| ④ 将来 | 資質・能力 | 総合的な学習〔探究〕の時間 |
| ⑤ 将来 | 知識・技能 | 総合的な学習〔探究〕の時間 |

第17問題 次の文は、「これからの学校図書館の整備充実について（報告）」（平成28年10月 学校図書館の整備充実に関する調査研究協力者会議）の一部である。[ア]～[エ]にA～Hの語句を入れるとき、組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

17

- 学校は、[ア]等を踏まえ、各教科等において、学校図書館の機能を計画的に利活用し、児童生徒の[イ]な学習活動や読書活動を充実するよう努める。その際、各教科等を横断的に捉え、学校図書館の利活用を基にした[ウ]を学校全体として計画的かつ体系的に指導するよう努める。
- [エ]は、学校図書館の専門的職務をつかさどり、学校図書館の運営に関する総括、学校経営方針・計画等に基づいた学校図書館を活用した教育活動の企画・実施、年間読書指導計画・年間情報活用指導計画の立案、学校図書館に関する業務の連絡調整等に従事する。また、[エ]は、学校図書館を活用した授業を実践するとともに、学校図書館を活用した授業における教育指導法や[ウ]の育成等について積極的に他の教員に助言する。

- | | | | |
|---------------|----------|-----------|-----------|
| A 学習指導要領 | B 学校教育法 | C 協同的・対話的 | D 主体的・意欲的 |
| E コミュニケーション能力 | F 情報活用能力 | G 司書教諭 | H 学校司書 |

- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| ① | B | C | F | G |
| ② | A | C | E | H |
| ③ | A | D | F | G |
| ④ | B | C | F | H |
| ⑤ | A | D | E | H |

第18問題 次の文は、「人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育（学校教育編）」（平成27年3月 島根県教育委員会）「第1章 3 人権教育の進め方」の記述である。学校における人権教育を進める上での3つの視点（人権としての教育、人権を通じての教育、人権についての教育）とア～ウの組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

18

ア：子どもたち一人一人の学びを保障し、安心して学校生活を送ることができるようにすること。

イ：人権が尊重される環境をつくること。

ウ：人権に関する知識を自分の生き方につなげて理解する力を育むとともに、人権感覚の育成を図ること。

〔人権としての教育〕 〔人権を通じての教育〕 〔人権についての教育〕

- | | | | |
|---|---|---|---|
| ① | ア | ウ | イ |
| ② | イ | ア | ウ |
| ③ | ウ | イ | ア |
| ④ | イ | ウ | ア |
| ⑤ | ア | イ | ウ |

第19問題 次のA～Eは、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日 中央教育審議会）第9章2に記載された、学習評価の観点についての記述である。評価の観点に関して適切な記述を○、不適切な記述を×としたとき、組合せとして正しいものを①～⑤から一つ選べ。

19

- A 今回の改訂においては、全ての教科等において、教育目標や内容を、資質・能力の三つの柱に基づき再整理することとしている。これは、資質・能力の育成を目指して「カリキュラム・マネジメント」を実質化するための取組でもある。
- B これまでの学習評価の成果を踏まえつつ、今後は、小・中・高等学校の各教科を通じて、観点別評価については「知識・理解」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」の3観点に整理することとする。
- C 「学びに向かう力・人間性等」に示された資質・能力には、感性や思いやりなど幅広いものが含まれるが、これらは観点別学習状況の評価になじむものではないことから、観点別学習状況の評価の対象外とする必要がある。
- D これらの観点については、毎回の授業で全ての観点について、学習・指導内容と評価の場面を適切に組み立てて見取ることが重要である。
- E 観点別学習状況の評価には十分示しきれない、児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等については、日々の教育活動や総合所見等を通じて積極的に子供に伝えることが重要である。

- | | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| ② | × | × | × | ○ | × |
| ③ | × | × | ○ | × | ○ |
| ④ | ○ | × | × | × | ○ |
| ⑤ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |

第20問題 次の文は、「交流及び共同学習ガイド」（平成31年3月 文部科学省）第2章4に記載された、「活動の実施」に関して述べたものである。誤っているものを①～⑤から一つ選べ。 20

- ① あらかじめ障害に関する理解や一緒に活動を行う子供の特性や個性についての理解を進めることが大切であり、特別支援教育コーディネーターが中心となって事前学習を行う。
- ② 障害のある子供たちに対する事前学習においては、その子供の障害の状態等に応じて、積極的な行動、支援や協力の求め方・断り方、自分の気持ちの表現をできるようにしておく。
- ③ 実際の活動を行う前に相手校に下駄箱や机、椅子を用意するなどして、障害のある子供がそれぞれの活動場所所属意識をもつことができるように工夫する。
- ④ 活動当日は、身体的あるいは精神的に疲れやすい子供もいるため、表情や動き等をよく見て、負担過重とならないよう留意する。
- ⑤ 交流及び共同学習に関する時間だけではなく、その後の日常の学校生活においても、機会をとらえて障害者理解に係る指導を丁寧継続することが、教育の効果を高めることにつながる。

第21問題 次の文は、「児童生徒の教育相談の充実について（報告）」（平成29年1月 教育相談等に関する調査研究協力者会議）第2章に記載された、今後の教育相談体制の在り方に関する記述である。誤っているものを①～⑤から一つ選べ。 21

- ① 不登校、いじめや暴力行為等問題行動、子供の貧困、児童虐待等については、未然防止、早期発見、早期支援・対応、さらには、事案が発生した時点から事案の改善・回復、再発防止まで一貫した支援に重点をおいた体制づくりが重要である。
- ② スクールカウンセラーの職務内容には、学校における児童生徒への支援体制の把握、校内巡回等による学校の状態やニーズを把握し、アセスメントを行い、学校へ働き掛けることなどがある。
- ③ スクールソーシャルワーカーの職務内容には、不登校児童生徒数やいじめの認知件数、児童虐待の件数等から自治体の特徴、ニーズを把握し、自治体に対する助言などがある。
- ④ スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの職務遂行に当たり配慮すべき事項として、年度当初の全児童生徒への面談や保護者向けの講習会の開催等により、児童生徒及び保護者との信頼関係を構築することがあげられる。
- ⑤ 養護教諭は、全児童生徒を対象に、経年的に児童生徒の成長・発達に関わっており、様々な課題を抱えている児童生徒と関わる機会が多いため、健康相談等を通じ、課題の早期発見及び対応に努めることが重要である。

第22問題 次の文は、「島根県いじめ防止基本方針～しまねの子どもの絆づくりをめざして～」（平成30年5月15日一部改訂
島根県）における「(3) いじめに対する措置」の記述である。□ア～□ウにあてはまる語句の組合せとし
て正しいものを①～⑤から一つ選べ。

22

学校は、いじめを行ったとされる児童生徒からも事実関係の聴取を行い、いじめがあったことが確認された場合、
直ちに□アが連携して組織的にいじめをやめさせ、その再発を防止する措置をとるとともに、継続的に指導を
行う。また、保護者に対しても迅速に連絡し、事実に対する□イを得たうえで協力を求めるとともに、保護者
に対する□ウを行う。

- | | ア | イ | ウ |
|---|--------|-------|--------|
| ① | 複数の教職員 | 理解や納得 | 継続的な助言 |
| ② | 学校と警察 | 理解や納得 | 計画的な指導 |
| ③ | 複数の教職員 | 理解や了承 | 継続的な指導 |
| ④ | 地域と教職員 | 理解 | 継続的な助言 |
| ⑤ | 学校と警察 | 理解や了承 | 計画的な助言 |